

## 新入職員紹介

1月 2~5月 6月~  
外来→3階病棟→4階病棟(最終) 看護部長  
ひのみほ  
**日野 美保** 血液型 A型  
趣味 習字、絵手紙、パレーボール  
新天地おおぞら病院で患者さんに寄り添い、皆さまと一緒に思いやりのある看護を提供したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

3階病棟 看護師  
たけちめばえ  
**武知 芽生** 血液型 B型  
趣味 買い物  
まだまだ分からないことが多いですが、少しでも早く仕事に慣れるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

医事課 外来クラーク  
たかはしもえ  
**高橋 萌** 血液型 O型  
趣味 料理♥  
社会人一年目です。自分の行動に自信と責任を持って自分の役割をこなしていきます。明るく笑顔で頑張ります。

## 部門紹介

### 薬剤部

薬剤師2名・薬剤助手1名で医療安全を最優先に、入院患者さんの調剤や服薬指導、院内の薬の管理や情報提供を行っています。入院時の持込み薬から院内処方、退院後へと適正な薬物治療が継続できるよう、個々の患者さんに応じた薬の使い方、薬の重複や飲み合わせ、副作用などのチェックをしています。また糖尿病や栄養サポートなどのチーム活動では薬剤師としての専門性を発揮出来るよう、日々努力を重ねています。患者さんとの接点は多くはありませんが、顔の見える薬剤師を目指したいと思います。薬について疑問点などありましたらどうぞ遠慮なくご相談ください。

(三好 京子)



外来診療		月	火	水	木	金	土
総合診療科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
糖尿病	午前	越智慶子		吉田直彦	吉田直彦		吉田直彦(要確認)
	午後	越智慶子	吉田直彦			越智慶子	
呼吸器	午前のみ	刈田美夏			刈田美夏		
神経	午前のみ			松本清香			○(要確認)
	午前			吉田直彦	吉田直彦		吉田直彦(要確認)
肝臓	午後		吉田直彦				
	午前	11:30~13:00	山下美智子				女性医師
乳腺	午後	村上朱里				亀井義明	
	午前(胃)	○	○	○	○	○	○
内視鏡	午後(大腸)	○	○	○	○	○	○
	午前のみ					萩山吉孝	
整形外科	午前のみ						○(要確認)
物忘れ外来	午前のみ			松本清香			
禁煙外来	午前のみ	刈田美夏			刈田美夏		
睡眠時無呼吸症候群(SAS)	午前のみ	刈田美夏			刈田美夏		
摂食嚥下外来	午前のみ						○(要予約)
言語療法外来	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
栄養指導	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○

診療時間
(平日) 9:00 ~ 13:00 14:00 ~ 18:00
(土曜日) 9:00 ~ 12:00

受付時間
(平日) 8:30 ~ 12:30 13:30 ~ 17:30
(土曜日) 8:30 ~ 11:30
(科により多少異なります)

※胃カメラは毎日行っています。  
予約無しでも当日朝食抜きで来院して頂ければ検査を行います。(予約優先)

## 近くの薬局、番町調剤薬局のご紹介

番町薬局は、昭和54年に松山市三番町で番町調剤専門薬局として医薬分業を始められ、現在は六軒家町にて備蓄医薬品、1600種類以上を揃え、患者さんに合わせた服薬指導をされています。「お薬のことはまずここに。」そして、「たまたま近くを通ったから寄ってみた。」と言われるような薬局を目指し、日々邁進されています。



【電車利用】  
●伊予鉄市内電車・城北線 萱町六丁目駅 下車徒歩5分  
●伊予鉄郊外電車・高浜線 古町駅 下車徒歩10分  
【バス利用】  
●伊予鉄バス 勝岡・運転免許センター線 北高西町バス停下車 徒歩3分



おおぞら病院  
広報誌

## 理念

私たちは、地域の皆さまに  
親しまれ、信頼され、  
満足される  
病院を目指します



Vol.05

ご自由にお持ち帰りください。

明けましておめでとうございます。  
ふり返ってみますと、昨年の2月「吉田病院」から「おおぞら病院」へと名を変え六軒家町へ新築移転、同時に電子カルテ導入と目まぐるしい1年でした。

新病院になって良かったことは、病室、廊下、トイレ、スタッフステーション、談話室、リハビリテーション室とすべてに広く、明るくなり、患者さん自らが歩きたい、動きたいと思う環境が整ったことだと思います。「離床する」「座る」「立つ」「歩く」ことが元気になって家に帰るうえで大切なことだと思います。

10年以上前から始めた入院デイケアも、歌、ゲーム、カルタとりなど職員皆が力をあわせ考え、工夫した結果充実し、いつも談話室に患者さんの笑顔、笑い声が絶えません。こういった取り組みで、患者さんの病気回復のスピードが以前の1.3倍ぐらい早くなった印象です。

リハビリでは、近年注目されております促進回復療法(川平法)の鹿児島大学名誉教授 川平和美先生に当院で講義、実技指導をして頂きました。

リハビリ、上部下部内視鏡、糖尿病外来、呼吸器外来もそれぞれ上甲先生、曾我先生、宮本先生、越智先生、刈田先生の加入で充実して参りました。

これからの医療界では、患者さんを中心に超急性期病院、救急病院、回復期病院、診療所、療養型病院、介護施設などの強い絆、連携が一番大切になってくると考えます。温かい思いやり、相手を怒(ゆる)す「忠恕(ちゅうじょ)」のこころと、「ともに生きる」の精神でやっていきたいと思っております。今年も宜しくお願い申し上げます。

医療法人同仁会 おおぞら病院  
理事長 山下 治彦



TEL 089-989-6620

愛媛県松山市六軒家町4-2-0

詳しくはホームページをご覧ください。

おおぞら病院

検索



# 特集 糖尿病

## 毎日のごはんがカラダをつくる

### 糖尿病とは…

糖尿病とは血糖値が高くなる病気で、血糖値とは血液中にブドウ糖がどのくらいあるかを示す数値です。ブドウ糖は食べ物や飲み物を消化する時に作られ、血液によって体の細胞に運ばれ筋肉や臓器で使われます。糖尿病になるとエネルギーを必要としている細胞の中にブドウ糖が運ばれなくなり、血液にあふれてしまいます。その原因はインスリンというホルモンが足りなくなったり、うまく細胞に作用しなくなってしまうからです。現在日本では国民の5人に1人にあたる約2,050万人が糖尿病患者またはその予備軍であるとされています。(厚生労働省 平成24年「国民健康・栄養調査」より)その糖尿病の治療や検査について、詳しくみていきましょう。

## ▶当院の糖尿病の治療

### 食事・運動療法

当院では管理栄養士による栄養指導を積極的に行っております。2型糖尿病\*の場合ほど検査結果が悪くない限り、いきなり薬は出しません。まず、カロリーを考慮して食事をすること、歩くなどの運動を続けることをお勧めして、検査値が改善されるかどうか様子を見ます。食事療法、運動療法を続けていても検査結果が良くならない場合、食後の血糖上昇を抑える薬を処方し、検査値の経過を見ていきます。

\*日本の糖尿病の95%以上はこのタイプです。

### 教育入院

糖尿病治療の大原則は、生活習慣の改善です。世界的に有名な研究で、糖尿病発症早期にしっかりと糖尿病治療を受けた方は、その後の長期的経過でも合併症発症が抑制されたという報告があります。糖尿病と診断された方は、まず正しい糖尿病の知識を学び、最適な生活習慣を身に付けることが大切です。当院では7~14日間の教育入院を行っています。

## ▶糖尿病の検査

当院では、採血をしてから30分~1時間以内に検査結果が出ますので、その日のうちに結果を聞いて帰ることができます。気になる方は医師に相談ください。

### ご案内

#### 糖尿病外来【診療時間】

午前(月・水・木曜日)…9:00~13:00  
午後(月・火・金曜日)…14:00~18:00  
土曜日(隔週)…9:00~12:00【予約制】

\*月・金曜は女性医師による診療日です。 \*受付は診療時間30分前~診療終了時間30分前までです。  
\*土曜日は予約制です。

#### 栄養指導【診療時間】

午前(月・火・木・金・土曜日)…11:00~12:00  
午後(月・火・木・金曜日)…14:00~15:00/16:00~17:00

\*予約制となっていますので、事前に医師又は看護婦に相談してください。  
\*受付は診療時間30分前~診療終了時間30分前までです。

## 糖尿病教室

場所) 1階エントランスホール

時間) 月・木曜日14:30~15:00

対象) 興味のある方はどなたでも参加して頂けます。(無料)



開催日(月・木)	内容	開催日(月・木)	内容
2/1・4	HbA1cとコントロールの検査	3/28・31	合併症の検査について
2/15・18	食事の基本 表の覚え方 フードモデル	4/4・7	外出について
2/22・25	運動療法	4/11・14	運動療法
2/29・3/3	低血糖症状 デキストロ測定	4/18・21	フットケア
3/7・10	薬物療法について	4/25・28	薬物療法について
3/14・17	糖尿病のトピックス	5/9・12	糖尿病のトピックス

\*同じ回の月曜日と木曜日の内容は同じです。

## 糖尿病チェックリスト

- 身内に糖尿病の人がいる
- 体がだるく、疲れやすい
- 体重が急激に減少した
- 以前と比べのどが渇くようになった
- 尿の回数が増え、尿の量も多くなった

### 管理栄養士からのメッセージ



世の中に「これさえ食べていけば大丈夫」という食べ物はまだありません。でも、食べるものや食べ方をちょっと変えれば、検査結果が改善していくことを多くの患者さんが経験しています。改善のヒントを見つけにいらしゃいませんか?

## ご予約・お問い合わせ

お電話にてご予約、又は診療受付時間内に病院にお越しください。

**TEL:089-989-6620**

\*受付:平日9:00~17:00(当院休診日は除く。)

## 世界糖尿病デー

11月14日「世界糖尿病デー」では、動脈硬化および肥満と糖尿病の関係をメインテーマとし、先生方の公開講座、タオル体操、ABI検査、血糖値測定、栄養相談などを行いました。さらに糖尿病合併症の疑似体験コーナーを設け、合併症の怖さを体験して頂きました。動脈硬化の指標の一つであるABI検査は、ご自分の動脈硬化の具合を確認でき好評でした。今後も地域での糖尿病の啓発活動を積極的に行い、患者さんと一緒に糖尿病とのより良い付き合い方を勉強していきます。



## 促通反復療法(川平法)研修会

当院では、リハビリの質の向上(麻痺の回復を図る)とともに、患者さんの1日の生活の中での活動量(運動量)を増加させることで、日常生活動作能力の向上に繋がっていきたくと考えております。最新のリハビリ技術を導入するために、鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンターの川平和美名誉教授をお招きし、促通反復療法(川平法)の講義及び実技演習を実施しました。

### 第一回

平成27年9月27日(日)9:00~16:00

### 第二回

平成27年12月13日(日)9:00~16:30

講義場所 2階研修室

### 実技演習場所

2階リハビリテーションセンター

### 参加者

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士



## 【促通反復療法(川平法)とは…】

促通反復療法(川平法)は脳卒中後に片麻痺になられた患者さんの麻痺の改善を目的とした最新のリハビリ訓練方法です。麻痺した手や足を操作(促通治療)することで意図した運動(随意運動)を実現し、反復することでそれに必要な大脳から脊髄までの神経回路を再建・強化することを目的とした治療法です。

川平 和美(かわひら かすみ)

鹿児島大学名誉教授

鹿児島大学大学院 歯学部総合研究科 運動機能修復学講座 リハビリテーション医学

1974年、鹿児島大学医学部卒業。1977年、現在の霧島リハビリテーションセンターの前身である鹿児島大学医学部附属病院霧島分院助手。1990年、京都大学霊長類研究所神経生理部門へ留学。1991年、National Institute of Health (NIH:アメリカ国立衛生研究所)へ留学。2004年、鹿児島大学病院 霧島リハビリテーションセンター長。2005年、現職に就任(霧島リハビリテーションセンター長を併任)。



## 最近の出来事

## 11月19日 おおぞら病院成果発表会

院内にて今年の各部署の取り組みや学会・研究会等の活動について成果発表会が行われました。各部署の活動成果を職員全体が周知することで各部署や職員の今後の活動の励みになるような成果発表会でした。今回は一般病棟の白石静香さんの「一般病棟の取り組みの第一歩」が最優秀賞に選出され忘年会にて表彰されました。成果発表会を通じ、地域の皆さまに信頼される「おおぞら病院」を目指していきます。(白石 正直)



## 12月10日 忘年会

「おおぞら病院」になって初めての忘年会を全日空ホテルにて行いました。参加人数も増えて今回は191名となりました。楽しい歌やダンスなどで職員の笑顔があふれ素敵な時間となりました。(石山 絵美)



## 11月11日 収穫祭

屋上庭園「そらにわ」にてリハビリスタッフと入院患者さんの共同で育てていたカブと大根の収穫祭を行い、患者さんに実際に収穫してもらいました。収穫の際には笑顔がこぼれ、農家を体験されていた方は自ら積極的に収穫していました。(直樹 正人)



## 12月23日 クリスマス会

この日に向け事前に催し物の練習をし、患者さんとレクリエーションの時間に歌の練習をしました。また、コーラスの方にも来て頂き、患者さん、スタッフ一同素敵な歌声に心を奪われました。賑やかで華やかな大成功のクリスマス会となりました。(渡部 那奈美)

